

お花見 4月の春一太陽節を祝い多彩な催し



4月13日(日) 富士森公園・テニスコート前にて新たに八王子地域に仲間入りされた方に、赤ん坊を連れて初めて支部の行事に参加した若い夫婦も迎えて、七輪焼き肉を囲みながら楽しい1日をともに過ごしました。※参加数は昨年より少なめだったものの、行事のたびに料理に配膳に忙しい女性陣からは「たまには、これ位ゆったりするのもいいのでは?」との声も聞かれました。

西東京同胞登山会 in 高尾山



4月20日(日)

前日まで心配された雨も降らず、ハッキョ初級部の元気盛りの男の子から御年80を超える(!)顧問に至る幅広い世代が、ケーブルやリフトも利用しながら各々の体力に合わせて登山を楽しみました。この日は総聯映画製作所スタッフも同行し、山頂で乾杯、昼食のあと記念撮影をしました。

講演会 若い力で躍動する今日の祖国!

4月24日(木) 八王子朝鮮会館・2階講堂にてこの2月に朝青(乔乔)イルクン代表団の一員として祖国を訪問して来た韓昌道(ハンチャンド)先生(朝大・教育学部)を講師に招き、祖国の現在の様子について語っていただきました。昨年末に完成し世界的にも話題となった馬息嶺(마식령)スキー場をはじめ、平壤市内に新たに建設された住宅、病院、数々の娯楽施設などを参観した感想を、写真や動画を交えながら丁寧に解説されました。「去年と今年、昨日と今日が見違えるほどの目覚ましいスピードで、しかも世界を見据えて高いレベルで全ての建設が進められている」としながら、その要因について「若いリーダーの高い理想とそれを推し進める指導力、その実現のために一丸となってまい進する、世界に二つとない全人民の一心団結にある」と力強く語りました。質疑応答も活発になされ、参加者からは、日本の報道では一切伝えられない事についてわかり易く且つ面白く聞くことができたとの感想が寄せられました。



朝青(乔乔)ボウリング大会



立川スターレーン、第一ハッキョ運動場にて

4月20日(日)

28回目を迎えた朝青西東京主催の一大イベント。90名を超える若者たちが集まり、各支部対抗の団体戦と個人戦で熱いたたかいが繰り広げられました。競技終了後、ハッキョに場所を移しての大焼き肉交流会。各支部、団体の代表たちによる活動報告とアピール、ゲームのあと、表彰式が行われました。

青商会(乔商) ウリハッキョ(西東京朝鮮第一初中級学校) ニュース

今年も新入生たちにプレゼント♪

入学式

4月6日(日)



3月28日(金) レイク相模カントリークラブにて西東京青商会が主催し13回目となるチャリティコンペが今年も43名参加のもと行われ、その収益金で西東京第一、第二、東京第九ハッキョの新入生たちへ制服とリュックサックを贈呈しました。



初級部12名の新入生たちを保護者のみならず多くの同胞たちが温かく迎えました。青商会とともに朝青や各団体からもそれぞれプレゼントが手渡されました。

授業参観・教育会総会

4月27日(日)

(右)選出された理事のみなさん



この日は2時限までの授業の後、教育会およびオモニ会、アボジ会の総会が行われそれぞれ財政報告と役員人事が行われました。厳しい経済状況が続くなか、今後ももっと多くの人々が力を合わせてゆくことを誓い合う場となりました。

多摩一会(0B, 0G会) 総会

第7回目となるこの日の総会には50名を超える卒業生たちが参加しました。1年間の活動報告と役員人事を採択して閉会、焼き肉を囲んでさらに親睦を深めました。4月20日(日)

立川・町田朝鮮学校 支援ネットワーク

ウリの会 定例会

4月8日(火)
第一ハッキョ図書室にて



遂に東京でも始まった「高校無償化」裁判について、支援の輪を多摩地域でどのように広めて行くかを活発に論議しました。一人でも多くの市民に周知するための集会を立川と町田の2箇所で開催する事、街頭宣伝にも積極的に取り組むことを決めました。※詳細は案内チラシを参照。



大きな感動を与えてくれたウリ選手団、民族教育の誇りを世に轟かせた朝大生たちに、感謝！

4月28日から東京で開催された「世界卓球2014」。朝鮮選手団の闘いは、王者中国に力及ばず、ベスト8(女子)入賞という結果に止まりました。しかし情勢が厳しいなか来日し世界の強豪相手に堂々たる闘いぶりを見せたウリ選手団の姿は、私たちが在日同胞に大きな勇気と感動を与えてくれました。またゴールデンウィーク期間中にも拘わらず、連日多くの同胞たちが会場にかけつけ「熱狂的に」応援する姿は、選手たちが「まるでホームでの試合のよう」と語ったほど大きな支えとなりました。マスコミ報道がほぼ皆無なか、全国の同胞へ情報発信するために応援事務局が急きょ立ち上げたフェイスブックの応援ページは、瞬く間に1,200人を超える参加を数え、現地応援団と同じ想いで熱い声援を送りました。ある記者は「他国は勿論、開催地日本よりも盛大な応援、自国への声援だけでなく、大会全体を盛り上げてもいる」と好意的に伝えました。短い期間でしたが、祖国と同胞、全国の同胞同士の想いをひとつにできた、素晴らしい大会となりました。

☆↑画像は応援団ページから。許相浩(ホサホ)さん(デザイナー。東京板橋地域青商会副会長)の作品を頂きました。



大会を盛り上げた朝大生たちの応援 ウリハッキョ生徒らの寄せ書き 在米同胞記者と朝鮮新報社記者 西東京同胞応援団！ 声援に応え、この笑顔♪

○男子の世界ランキング27位の北朝鮮が、同5位の韓国との南北対決を大逆転で制した。2試合続けて取られてから3試合連取した。北朝鮮の応援席は、白の国旗に交じり、同地に空色の朝鮮半島を描いた統一旗も揺れた。両国が国際大会で初めて統一チーム「コリア」として出場し、女子が優勝した199

↓ 毎日新聞(5月2日)から
南北対決 北朝鮮が大逆転



1年千葉大会から23年。応援のまとめ役の男性(右)は「あの時は、皆で一緒に応援し、選手も合同で練習し、統一は近いと思った。南北対決は(複雑)だと、勝負は勝負と声援を送った。敗れた韓国を主力の朱世勳(チュ・セヒョク)は「統一旗が見え、統一を願う歌も聞こえ、うれしかった」と振り返った。

セウォル号沈没事故、惨事は誰の責任か？
(抜粋抄訳) ☆東北アジアの門 <http://namoon.tistory.com/927> から

…利益至上主義、規制緩和と契約職乱発の新自由主義、企業の不正に目を瞑る官僚の不正腐敗の合作品。…大統領は「予算の心配などせず救助に全力を挙げよ、責任は私がとる」等とは一切言わなかったばかりか、厳罰だけを口にしたため官僚たちの萎縮と責任転嫁を招いた。…素直な学生たちは「じっとしていなさい」という大人の言いつけを守り船と共に海の底へ沈んだ。…今、国民が何をなすべきか、船の中の学生たちがはつきりと言っている。

セウォル号家族・遺族に心からのお悔やみを申し上げます
☆ 社会運動情報・阪神 <http://hanshin204.cocolog-nifty.com/> から

(引用)…旅客船セウォル号の事故を痛ましく思う。知人は、船長がなっていないと怒り、韓国の国柄に先進性が見えないと言う。だが「ざまあみろ」はないだろう！。9・11の時、ある人が「アメリカざまあみろ」とブログに書き込んで、ひんしゅくをかかった。人が死ぬ事に階級格差は本来はない。だから、死刑反対派もいるのだ。日本の災難を韓国が同様に述べたら、どう思うかぐらいわかるはず！ 隣の悲しみを、本気で愚弄する世論が大手を振る日本になったら、絶対に心底幸せな日々は訪れない。日本に責任があるのをごまかして、韓国や中国を敵対的だと煽るダメノミクス党の教祖に、迂闊に乗って神経マヒの麻酔を打たれてはならない。セウォル号の乗客と家族の境遇も、臨戦態勢を築かれそうな我が国の国民のそれも、実は大して変わりはないかも知れないのだ。…

- ☆ 当面の主な日程 ~
- ※ 5月の総聯全体大会(中央)を皮切りに6月~7月にかけて各団体、地域ごとに定期大会が開催されます。
 - ・ 5/24(土)~25(日) 総聯第23次全体大会
 - ・ 6/6(金) 西東京朝鮮第一初中級学校・第26回チャリティゴルフコンペ in 川越C.C
 - ・ /8(日) 総聯西東京本部 第23次定期大会
 - ・ /12(木) 女性同盟中央第29次大会
 - ・ /13(金) 商工連合会第31次定期総会
 - ・ /22(日) 朝青中央第23次大会
 - ・ /22(日) 女性同盟西東京本部第29次大会
 - ・ /29(日) 朝青西東京本部第23次大会